

# 1 AGC株式会社

	各社の考え方
① 算定を行う背景・目的	<ul style="list-style-type: none"><li>● GHGプロトコルに準拠したAGCグループのサプライチェーンGHG排出量の可視化</li><li>● ステークホルダーからの情報開示の要求への対応</li><li>● 顧客のサプライチェーンマネジメントへの貢献</li></ul>
② 算定結果の活用方法	<ul style="list-style-type: none"><li>● GHG排出量削減施策検討</li><li>● サステナビリティデータブックをはじめとした各種環境情報開示媒体を通じた、ステークホルダーへの情報開示</li></ul>
③ 算定のメリット	<ul style="list-style-type: none"><li>● カテゴリごとのGHG排出量を明らかにし、効果的かつ効率的な排出量削減対策を打つことができる。</li><li>● 当社グループの気候変動リスクの透明性およびサプライチェーンでの取り組みをステークホルダーに訴求することができる。</li></ul>
④ 社内の算定体制	<ul style="list-style-type: none"><li>● 環境部門が調達、物流、製造、経理、人事部門等から活動量を収集し、環境部門でカテゴリごとのGHG排出量を算定</li></ul>

## 2

## AGC株式会社

## 各社の考え方

⑤ サプライチェーン  
排出量の削減に  
向けて

- カテゴリ1：主要排出源の特定と、主要サプライヤへのエンゲージメント活動
- カテゴリ11：地球温暖化係数の低い冷媒・溶剤の開発等
- カテゴリ12：製品の長寿命化、リサイクル性の向上(資源循環性の向上)

⑥ サプライチェーン  
排出量算定の  
課題

- グローバルでの活動量取得、地域別原単位データの把握
- 下流活動量の把握（素材においては、下流サプライチェーンが長く用途の把握が困難、かつ物質そのものや形状が変わるものが多々ある）
- 算定の効率化(システム化)

⑦ その他  
(任意)

# 3 AGC株式会社

カテゴリ	算定方法 ※算定対象期間：2022年1月～2022年12月	
	活動量	原単位
カテゴリ1「購入した製品・サービス」	● 購入量（原材料、消耗品、サービス等）	● IDEA v.3.2
カテゴリ2「資本財」	● 固定資産の投資金額	● 環境省DB
カテゴリ3「Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー活動」	● エネルギー使用量	● IDEA v.3.2
カテゴリ4「輸送、配送（上流）」	● 輸送トンキロ	● IDEA v.3.2
カテゴリ5「事業から出る廃棄物」	● 廃棄物の種類別排出量	● IDEA v.3.2
カテゴリ6「出張」	● 交通費支給額（旅費等）	● 環境省DB
カテゴリ7「雇用者の通勤」	● 交通費支給額（交通手当等）	● 環境省DB
カテゴリ8「リース資産（上流）」	● Scope1,2で算定しているため除外	—
カテゴリ9「輸送、配送（下流）」	● 当社からの出荷はすべて自社が特定荷主でカテゴリ4の算定対象範囲に含めるため、算定対象外	—
カテゴリ10「販売した製品の加工」	● 製品販売重量	● IDEA v.3.2, 他
カテゴリ11「販売した製品の使用」	● 製品販売重量	● IDEA v.3.2, 他
カテゴリ12「販売した製品の廃棄」	● 販売した製品の想定廃棄量	● IDEA v.3.2, 他
カテゴリ13「リース資産（下流）」	● 建物賃借面積	● 環境省DB
カテゴリ14「フランチャイズ」	● フランチャイズは無いため除外	—
カテゴリ15「投資」	● 持分法適用会社の排出量と持ち分比率	● 温対法報告値など
「その他」	● 上記以外で算出している項目無し	—

# 4

# AGC株式会社

## 算定結果

### ● サプライチェーン排出量

スコープ/カテゴリ		排出量 [千t-CO2]
カテゴリ1	購入した製品・サービス	4,004
カテゴリ2	資本財	778
カテゴリ3	Scope1,2に含まれない 燃料及びエネルギー関連活動	1,334
カテゴリ4	輸送、配送（上流）	954
カテゴリ5	事業から出る廃棄物	49
カテゴリ6	出張	53
カテゴリ7	雇用者の通勤	31
カテゴリ8	リース資産（上流）	-
カテゴリ9	輸送、配送（下流）	-
カテゴリ10	販売した製品の加工	344
カテゴリ11	販売した製品の使用	1,483
カテゴリ12	販売した製品の廃棄	1,259
カテゴリ13	リース資産（下流）	162
カテゴリ14	フランチャイズ	-
カテゴリ15	投資	58
スコープ3		10,508

